

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

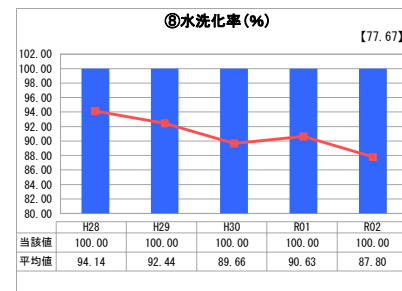
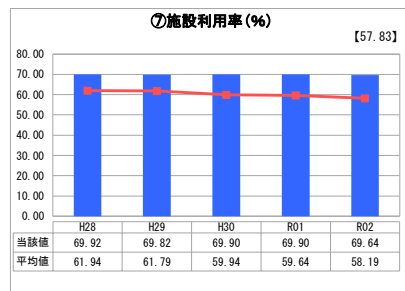
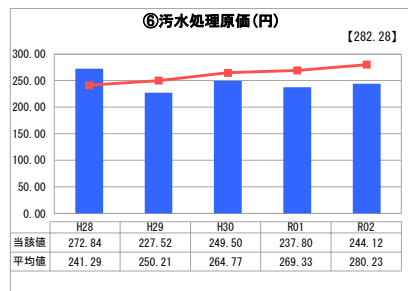
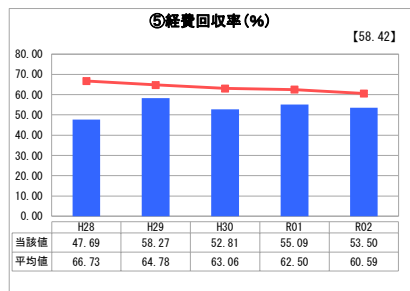
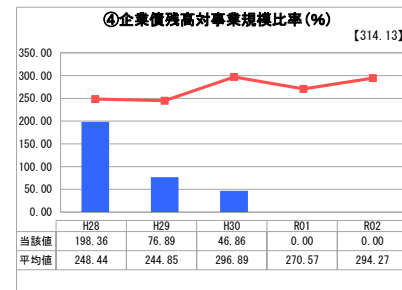
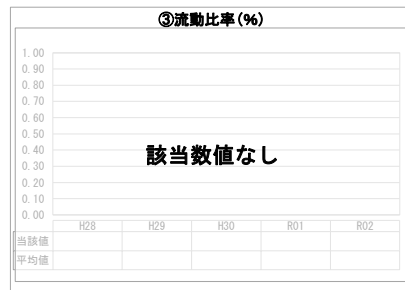
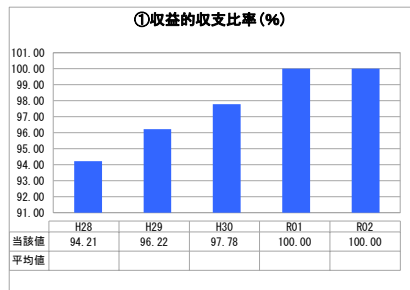
新潟県 長岡市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.24	100.00	3,080

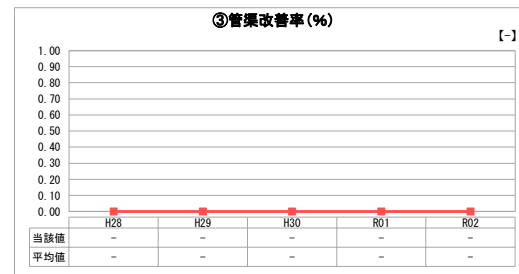
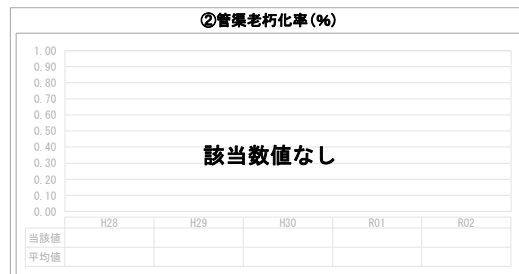
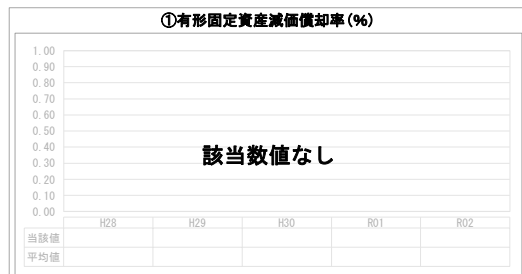
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
266,344	891.06	298.91
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
645	39.83	16.19

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ・収益的収支比率は改善傾向にあり、2か年連続100%となった。
- ・企業債残高対事業規模比率は、一般会計負担により類似団体平均値を大きく下回っている。今後、施設更新投資を適切に行っていく。
- ・経費回収率は100%を下回っており、類似団体平均値と比較しても下回っている。持続可能な経営を実現するため適正な使用料水準の検討が課題となっている。
- ・汚水処理原価は、ほぼ横ばいで推移しており、類似団体平均値を下回っている。
- ・施設利用率は、類似団体平均値と比較して高い値となっている。

### 2. 老朽化の状況について

### 全体総括

- ・経費回収率を改善していくために、維持管理費に係る費用の見直しや、より適切な使用料設定の検討などに努めていきたい。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。